

サ ス

SAS検診 のすすめ

Sleep Apnea Syndrome
【睡眠時無呼吸症候群】

安心で快適な眠りの第一歩として、
SAS検診を受けましょう。
自宅での測定で、あなたの睡眠時の
呼吸状態がわかります。

目覚めのいい朝を
あなたは迎えられていますか？

特別医療法人 春回会
井上病院

CHECK ON CHECK!!

あなたはだいじょうぶ?!

SAS【睡眠時無呼吸症候群】 自己診断テスト

下に挙げた項目の中から当てはまるものを
全てに☑をつけてください。

症状について

- 寝ている時にいびきや無呼吸を指摘されたことがある
- 寝ているときに窒息感で目を覚ました
- 寝ているときに何度も目を覚ます。眠りが浅い
- 寝ているときにせき込んだり、胸焼けすることがある
- 就寝後、3回以上トイレのために起きてしまう
- 朝起きたときに頭痛や疲れがある
- 朝起きたときに喉が乾燥している
- 日中の眠気が強い
(会議中やパソコン作業中)
- 仕事のときに集中力・持続力がない
- 居眠り運転で事故を起こした。
または起こしそうになった

検査結果や対象疾患などについて

- 血圧が高い(高血圧)。
特に寝る前よりも起きた時の方が高い
- 不整脈、心臓病といわれた
- 中性脂肪(TG)、血糖(Glu)、尿酸(UA)の数値が高い
- メタボリック症候群と診断された
- 腹部エコー検査にて脂肪肝の指摘あり
- 胃内視鏡検査にて逆流性食道炎といわれたことがある
- 20歳の時と比較すると体重が10kg以上増加した
- 家族にSAS患者がいる
- 扁桃腺炎を繰り返す
- 顎が小さいまたは、二重顎である

◎一つでも当てはまる項目がある人はSASの可能性あります。

SAS検診を受けられることをお勧めいたします。当院では、SAS【睡眠時無呼吸症候群】の有無を簡単に調べることができる、パルスオキシメーターによるスクリーニング(SAS検診)を行っております。

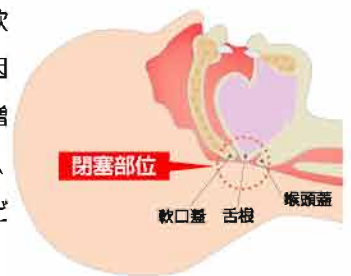
無意識の中の重大事!!

睡眠時無呼吸症候群<SAS>ってなあに? ^{*1}

睡眠時の大きないびきや無呼吸、起床時の頭痛、そして昼間の過剰な眠気はありませんか? そんなあなたは、睡眠時無呼吸症候群にかかっているかもしれません。無呼吸は低酸素状態を招き、ひいては脳卒中・心筋梗塞・高血圧症・糖尿病などを引き起こします。しかし、いびきや無呼吸は眠っている時のことですので、本人は全く気付いていないことがあります。 ^{*2}

どうして無呼吸になるの?

一般的には、体重が増加(肥満)すると、舌根部や軟口蓋が落ち込み気道が塞がれてしまうことが原因です。特に20歳頃と比較して、体重が10kg以上増えた方は、SASの可能性が高くなります。ただし、顎が小さい方や後ろに後退している方は、それほど肥満が強くなくてもSASを発生しやすくなります。



SAS検診の流れ



検診費用

2,840円 (税込)



SAS検診で寝ている自分をチェック!!

睡眠時無呼吸症候群 (Sleep Apnea Syndrome) の心配がある人は早期のSAS検診で自分の症状を把握することが大切です。また、^{*4}脳血管障害/虚血性心疾患/高血圧症/不整脈/糖尿病/高脂血症/メタボリック症候群/逆流性食道炎のような疾患を治療中の方や、検診で指摘された方は、SASの合併の疑いがありますので検診いたしましょう。



SAS検診 なるほど!用語解説

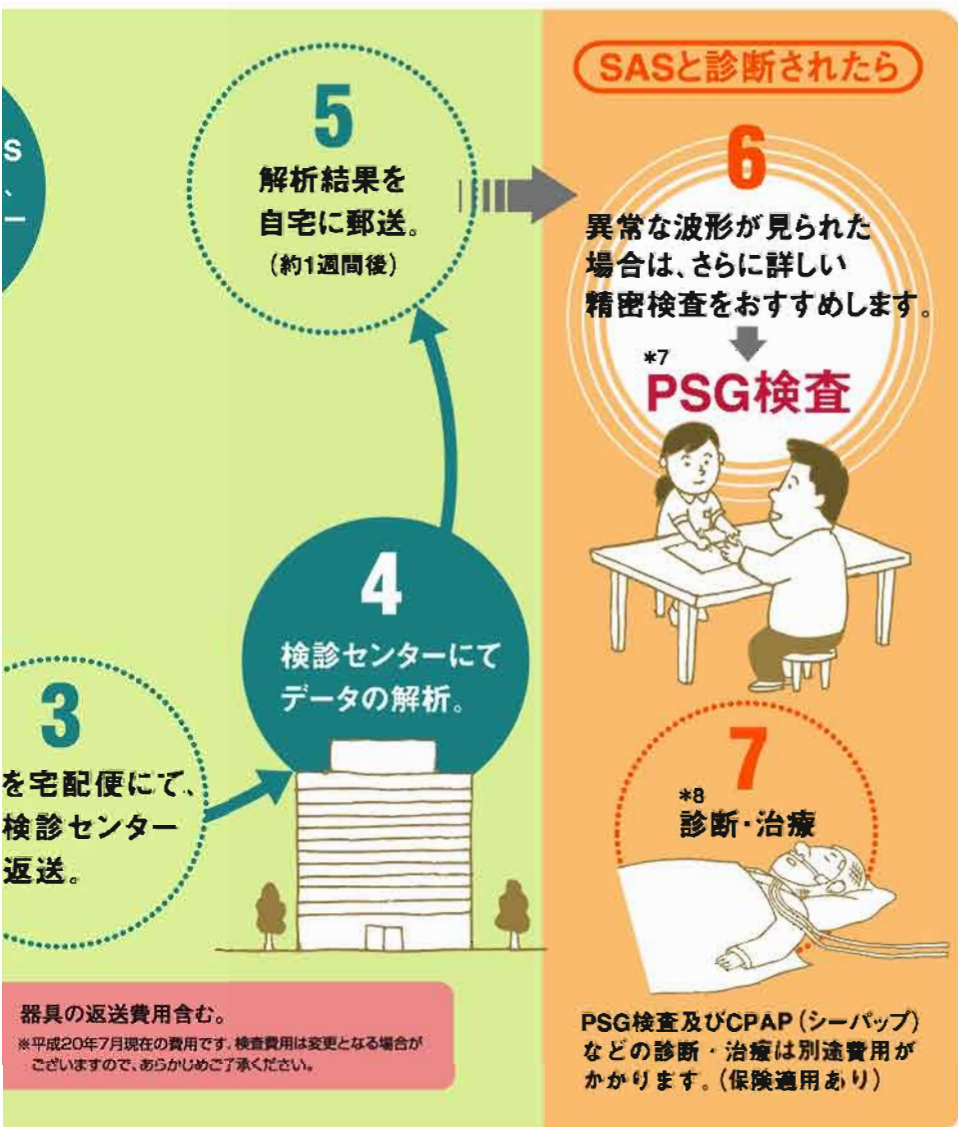
- *1 一晚(7時間以上)の睡眠中に10秒以上続く無呼吸が30回以上、もしくは睡眠1時間あたり平均5回以上起こる状態。
- *2 寝ている時のことなのでまったく自覚がない場合も、周囲の人からいびきや無呼吸を指摘された経験がある人はSAS検診を受診しましょう。
- *3 SASの場合、知らぬ間に完治してしまうということはありません。SASが原因で重大な症状を引き起こすこともあります。また、日本人成人の1.7%はSASを患っているとも言われています。まずはSAS検診を受診することをお勧めいたします。
- *4 脳血管障害/虚血性心疾患/高血圧症/不整脈/糖尿病/高脂血症/メタボリック症候群/逆流性食道炎...その他、てんかん、気管支喘息などとの関係も報告されています。各疾患との関連についての詳細は、専門医にご相談ください。
- *5 指先にセンサーをつけて、血液中の血中酸素飽和度(SpO₂)と脈拍数を測定します。通常SpO₂は95%以上ですが、無呼吸があると低下します。操作は簡単で、ご自宅で検査ができます。



- *6 測定が終わりましたら、速やかに指定の宅配便にてパルスオキシメーターをご返却ください。荷物はご自身で宅配便営業所やコンビニエンスストアにお持ち込みいただくか、または業者がご自宅へ取りに伺うことも可能です。
- *7 睡眠ポリグラフ検査 (Polysomnography: PSG)。体に脳波や呼吸状態を調べるセンサーをつけ、睡眠状態と呼吸状態を記録します。当院では検診センターおよび病室(いずれも個室)にて、一泊二日の検査を行います。また、専門の検査技師が別室のモニターで睡眠状態を把握するアテンドPSG検査を行っており、より確実な記録ができます。このPSG検査は夜に行うので、仕事帰りに入院し、翌朝には退院ができます。



- *8 SASと診断された方には、CPAP(シーパップ)をはじめとした適切な治療を行います。治療により、無呼吸がなくなり、合併症や眠気などの症状のコントロールが可能となります。「たかがいびき」と思わず、まずは検診を受けることをお勧めいたします。



器具の返送費用含む。
※平成20年7月現在の費用です。検査費用は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

PSG検査及びCPAP(シーパップ)などの診断・治療は別途費用がかかります。(保険適用あり)

井上病院 [SAS検診センター] の5つの特長

POINT
1

誰もが気軽に
受診できる
SAS検診
の窓口です。

POINT
2

診察を
受けなくても
自宅でSASの
チェックができます。

(器具の貸出料金2,840円 ※返送費込)

POINT
3

器具はお近くの
コンビニや自宅から
楽々返送。
測定結果も郵送にて
ご自宅へお届けします。

さらに、SASの
疑いがある方へは
PSG検査を
おすすめします。

POINT
4

当院では完全個室
でのPSG検査を
実施しています。

会社帰りに入院、翌朝、
退院後に会社へ出勤できます。

※別途入院検査費用がかかります。

POINT
5

当院は、SASに
関する知識と
機器を備えた
専門機関です。

アテンドPSG (Polysomnography / ポリスムノグラフィ) 検査とマニュアルタイトレーション / 当院のPSG検査は、専門の検査技師が別室のモニターで睡眠中の呼吸状態を観察しながら、気道に送り込む空気圧 (CPAP) を手動で微調整していきます。これにより、より適切な数値を記録することができます。

「井上病院」で
検索してね。

SAS [睡眠時無呼吸症候群] について
もっと知りたい方は、
井上病院のホームページ「SAS診療室」へ
アクセスしてください。

<http://www.shunkaikai.jp/sleep/>



SAS検診のご案内

【電話受付時間】

■月～金曜日 9:00～12:30 / 13:30～17:00

■土曜日 9:00～12:30 ■日・祝休診

◎検診は予約制となっております。

受診ご希望の方は上記の時間内にお電話にてご予約ください。

【SAS検診専用ダイヤル】 095-844-1391

特別医療法人 春回会 井上病院

検診センター

〒850-0045 長崎市宝町6-8 TEL095-843-3777(代表)

